

## その他の施設のユニバーサルデザイン



砂防堰堤の施工前は単なる山道でしたが、工事に伴い、階段とガードパイプが付きました。これにより、安全性と通行性の向上が図られました。  
(平成20年度施工)



バスの待合所です。地元業者さんのご厚意により、待合所の後ろに県産材を用いた風除けを設けています。寒い県西部において、冬季に有効に機能しており、好評を得ているとのことです。  
(平成20年度施工)



従来は階段のみで、高齢化する地域社会の中で利用者の安全性が懸念される状態でしたが、ガードパイプの施工により、体を支えながら上り下りができるようになりました。  
(平成20年度施工)